

【入力例】●前提条件:平均利用者数 13.7人 生活支援員の必要人数 1.5人と仮定

人員配置体制加算に係る届出書 (共同生活援助)

1 法人・事業所の名称	佐世保事業所																																																																						
2 異動区分	1 新規		2 変更		3 終了																																																																		
3 サービス種別	1 介護サービス包括型		2 外部サービス利用型		3 日中サービス支援型																																																																		
4 申請する加算区分	人員配置体制加算 (I・II・III・IV・V・VI・VII・VIII・IX・X・XI・XII・XIII・XIV)																																																																						
5 利用者数	前年度の利用者数の 平均値	13.7		人																																																																			
※ 新設の場合は推定値																																																																							
6 人員体制	特定従業者数換算で 12:1 30:1 7.5:1 20:1) 以上加配																																																																						
<p>○基準上置くべき従業者数</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">世話人</td> <td colspan="2">生活支援員</td> <td colspan="2">合計 (a)</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>2.2</td> <td>人</td> <td>1.5</td> <td>人</td> <td>3.7</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>勤務延べ 時間数</td> <td>365</td> <td>時間</td> <td>240</td> <td>時間</td> <td>605</td> <td>時間</td> </tr> </table> <p>○人員配置体制加算の算定において必要な加配数</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">世話人等 (b)</td> <td colspan="2">調整数 (c)</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>1.1</td> <td>人</td> <td>0</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>勤務延べ 時間数</td> <td>182</td> <td>時間</td> <td>0</td> <td>時間</td> </tr> </table> <p>○人員配置体制加算の算定において必要な特定従業者数の合計 (a + b + c)</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">世話人等</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>4.8</td> <td>人</td> <td colspan="2"></td> </tr> <tr> <td>勤務延べ 時間数</td> <td>787</td> <td>時間</td> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p>○実際の特定従業者数</p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="2">世話人等</td> <td colspan="2">合計</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>6.0</td> <td>人</td> <td>6</td> <td>人</td> </tr> <tr> <td>勤務延べ 時間数</td> <td>840</td> <td>時間</td> <td>840</td> <td>時間</td> </tr> </table> <p>体制加算 算定の可否 可</p>							世話人		生活支援員		合計 (a)		人数	2.2	人	1.5	人	3.7	人	勤務延べ 時間数	365	時間	240	時間	605	時間		世話人等 (b)		調整数 (c)		人数	1.1	人	0	人	勤務延べ 時間数	182	時間	0	時間		世話人等				人数	4.8	人			勤務延べ 時間数	787	時間				世話人等		合計		人数	6.0	人	6	人	勤務延べ 時間数	840	時間	840	時間
	世話人		生活支援員		合計 (a)																																																																		
人数	2.2	人	1.5	人	3.7	人																																																																	
勤務延べ 時間数	365	時間	240	時間	605	時間																																																																	
	世話人等 (b)		調整数 (c)																																																																				
人数	1.1	人	0	人																																																																			
勤務延べ 時間数	182	時間	0	時間																																																																			
	世話人等																																																																						
人数	4.8	人																																																																					
勤務延べ 時間数	787	時間																																																																					
	世話人等		合計																																																																				
人数	6.0	人	6	人																																																																			
勤務延べ 時間数	840	時間	840	時間																																																																			

①前年度実績を算出

②-1
 $13.7 / 6 \approx 2.2$
 人数を160時間で計算
 $(2.2 * 160 = 365h)$

②-2
 $1.5 * 160 = 240h$

③ $13.7 / 12 \approx 1.1$
 (加配すべき人数)
 $1.1 * 160 \leq 182h$

※ここは、両方「0」で固定

④-2 下の勤務時延べ時間数から160時間で常勤換算した数を入力
 $840 \div 160 = 6.0$

④-1 勤務形態一覧表から、勤務延べ時間合計を算出
 ※常勤の休みは、時間数に「含めない」

注1 「申請する加算区分」には、該当する番号 (I~XIV) に○を付してください。

注2 「人員配置の状況」には、別紙 人員配置体制確認表及び参考表を参考にして、職員数を記載してください。

注3 「人員体制」には、該当する箇所○を付してください。

注4 ここでいう特定従業者数とは、厚生労働大臣が定める施設基準並びにこども家庭庁長官及び厚生労働大臣が定める施設基準 (平成26年厚生労働省令第55号) 第28号に規定する特定従業者数に該当する職員数を指す。